

# I 競技力向上対策事業の計画及び基本方針

## 1 目的

本県を代表する競技者が、国際競技大会や全国大会で優秀な成績を収めることは、多くの県民に夢と感動を与え、郷土愛を育み、元気な和歌山を実現するとともに、本県スポーツ振興に大きく寄与するものである。

よって、平成27年度に開催された「紀の国わかやま国体」における男女総合優勝（天皇杯獲得）で得られた成果やレガシーを活かし、スポーツの好循環を創出し、本県の競技水準を維持向上していくことを目的とする。

## 2 関係事業等

### (1) ジュニア選手育成・少年選手強化システムの構築

国体に向けてターゲットエイジを発掘・育成・強化してきたノウハウを生かし、ジュニア選手育成・少年選手強化システムを構築する。その育成を成年種別におけるふるさと選手の活躍、本県出身の日本代表選手輩出に繋げる。

#### ①ジュニア選手の育成

##### ○ ジュニア・少年・成年強化〔ジュニア〕

国体の少年種別選手や成年種別のふるさと選手として活躍する選手を育成するため、国体実施競技を対象に年間を通じて発掘事業、強化合宿、県外遠征等を実施し、ジュニア選手の育成を図る。

##### ○ ジュニアハイスクール指定事業

競技の普及及び競技力の向上を図るために、県内の中学校運動部を特別に指定し、当該競技における拠点となる活動を展開させるとともに、部活動の活性化につなげる。

##### ○ ジュニア活性化推進事業

国体会場地となった市町村で、当該競技の他県中学校強豪チーム（選手）を招へいし、合同練習会を開催する。

##### ○ ゴールデンキッズ発掘プロジェクト事業

小学校3・4年生からトップアスリートを目指す優れた素質を有する人材を発掘し、「ゴールデンキッズ」として認定し、計画的・継続的に育成プログラムを実施する。

#### ②少年選手の強化

##### ○ ジュニア・少年・成年強化〔少年〕

国体の少年種別において優秀な成績を収めるため、国体実施競技を対象に年間を通じて県外遠征や強化合宿等を実施し、競技力の向上を図る。

##### ○ スペシャルアスリートサポート〔少年〕

トップレベルの競技力を有する本県の国体少年種別選手の中で、日本を代表する選手やオリンピック・パラリンピック候補選手を支援し、競技力の向上を図る。

##### ○ ハイスクール強化校指定事業

特色ある学校づくりの一環として、県内の高等学校運動部を特別に指定し、競技力の底上げ及び部活動の活性化を目的とし、県全体の競技力向上につなげる。

### (2) 成年選手強化への支援

国体に向けた競技団体の強化事業や成年強化の母体となって活動している企業チームやクラブチームの活動維持等について支援を継続する。

#### ①成年選手の強化

##### ○ ジュニア・少年・成年強化〔成年〕

国体の成年種別において優秀な成績を収めるため、国体実施競技を対象に年間を通じて県外遠征や強化合宿等を実施し、競技力の向上を図る。

##### ○ スペシャルアスリートサポート〔成年〕

トップレベルの競技力を有する本県の国体成年種別選手の中で、日本を代表する選手やオリンピック・パラリンピック候補選手を支援し、競技力の向上を図る。

##### ○ ふるさと選手派遣

本県中学校、高等学校を卒業したふるさと選手の中から全国で活躍する選手を指定し、本県の代表として国体に出場する環境を整える。

#### ②トップレベルスポーツクラブの育成

##### ○ トップレベルスポーツクラブ活性化支援

スポーツクラブの運営組織・財政基盤の確立を促進するとともに、トップレベルの競技者を有するスポーツクラブとして、企業・行政・地域住民の支援によるクラブの自立を目指す。

### (3) 優れた指導者の養成・活用システムの構築

国体後の各競技の中心的指導者にコーチングスキルを向上させるシステムを構築する。併せて、現在の優秀な競技者を優れた指導者として養成（公認指導者資格取得を含む）し、活用するシステ

ムも構築する。

①指導者の養成

○ コーチレベルアップ

各競技における優秀な指導者の養成及び資質向上のため、「チーム和歌山コーチ塾」やカテゴリー別研修会を開催する。

また、次世代の強化を担う指導者を、

- ・ 県内や全国各地で開催される研修会
- ・ 大学等における国内優秀指導者の下での短期研修等
- ・ 国体強化チームの強化合宿、県外遠征、全国大会等に帯同させる。

○ きのにくにコーチ派遣

②指導者の活用

○ トップ強化コーチ招へい

中央競技団体等の日本トップレベルの優秀な指導者を招へいして指導を受けることにより、日本トップレベルの技術や戦略等を習得する。

○ きのにくにエクセレントコーチ

優れた指導力を有する退職した教職員等を県内各学校の運動部活動等に派遣する。

(4) スポーツ医・科学サポートの充実

国体に向けて構築したスポーツ医・科学サポートの内容や連携関係を国体後も継承する。

○ トレーナー・ドクター派遣

国体、近畿ブロック大会、強化練習・遠征にトレーナーやドクターを派遣する。

○ マルチサポート

専門機関によるアンチ・ドーピング活動、スポーツ歯科サポート、女性アスリートサポートの実施。

専門機関や競技団体との連携強化のため、各種会議・講習会を開催する。

○ 医・科学サポート

専門機関において、メディカルチェック等の医・科学チェックを受けるとともに、トレーニングサポートやメンタルサポート等の医・科学サポートを受ける。

(5) 第73回(第74回冬季)国民体育大会・国民体育大会近畿ブロック大会派遣

大会名	期日・会場	概要
第73回国民体育大会 近畿ブロック大会	平成30年6月27日(水) ～8月26日(日)  和歌山県和歌山市 他	【正式競技】 水泳(水球・シカ)・サッカー・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール・ウエイトリフティング・ハンドボール・ソフトテニス・卓球・軟式野球・馬術・フェンシング・柔道・ソフトボール・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・アーチェリー・空手道・クレール射撃・なぎなた・ボウリング・ゴルフ
第73回国民体育大会	平成30年9月25日(火) ～10月9日(火) 総合開会式9月29日(土) 【会期前実施競技】水泳・ハンドボール・クレール射撃・バレーボール(ビーチバレー) 平成30年9月9日(日) ～9月17日(月) 【特別競技】(高等学校野球) 平成30年10月6日(金) ～10月9日(月) 福井県福井市 他	【正式競技】 陸上・水泳・サッカー・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・バレーボール・体操・バスケットボール・レスリング・セーリング、ウエイトリフティング・ハンドボール・自転車・ソフトテニス・卓球・軟式野球・相撲・馬術・フェンシング・柔道・ソフトボール・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・アーチェリー・空手道・クレール射撃・なぎなた・ボウリング・ゴルフ・トライアスロン 【特別競技】 高等学校野球
第74回国民体育大会 冬季大会近畿ブロック大会	平成30年11月24日(土) ～12月2日(日) 大阪府大阪市	【正式競技】 アイスホッケー
第74回国民体育大会 冬季大会	平成31年1月30日(水) ～2月3日(日) スケート・アイスホッケー ：北海道釧路市 平成31年2月14日(木) ～2月17日(日) スキー：北海道札幌市	【正式競技】 アイスホッケー スケート(スピード・ショートトラック・フィギュア)  【正式競技】 スキー(ジャイアントスラローム・クロスカントリー・スペシャルジャンプ・コンバインド)

## Ⅱ 生涯スポーツ振興事業の計画及び基本方針

### 1 目的

いつでも、どこでも、いつまでも、誰もが気軽に生涯にわたってスポーツに親しめるよう、指導体制の確立、総合型地域スポーツクラブの育成、スポーツ大会等を開催する。また、生涯スポーツ振興の観点から市町村を支援し、地域のスポーツ活動のより一層の推進を図る。

### 2 関係事業等

#### (1) 指導体制の確立

公認スポーツ指導者養成講習会等を開催し、指導者の養成と資質向上を図るとともに、県スポーツ指導者協議会等の関係組織の充実を図り、県民の多様なスポーツニーズに対応する。

##### ① 講習会・研修会

- ・公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導員養成事業  
地域における指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立するため、地域スポーツ指導者養成講習会等を実施する。
- ・スポーツ少年団指導者養成事業  
スポーツ少年団指導者の養成を図るための講習会を実施する。

##### ② 和歌山県スポーツ指導者協議会

県内の公認スポーツ指導者を組織化し、指導者相互の交流を促進するとともに、指導力の向上に資する。

#### (2) スポーツ少年団事業の推進

「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを!」「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」というスポーツ少年団の理念に基づき、各種大会や交流事業を推進し、スポーツ少年団組織の充実と青少年の健全育成を図る。

##### ① スポーツ少年団総合競技大会

各地方の代表が集い、交流大会を通じて団員同士の交流を図ることで、青少年の自主性や社会性を育てる。

##### ② スポーツ国際交流

ドイツのスポーツユースユース団員等を受け入れ、スポーツ交流を行うことで、国際交流の輪を広げる。

##### ③ 指導者及びリーダーの育成

単位団の育成・指導にあたる指導者及びリーダーの育成を図る。

##### ④ 組織整備強化事業

各地方のスポーツ少年団活動を積極的に促進するために、県スポーツ少年団指導者協議会の充実を図る。

#### (3) 総合型地域スポーツクラブ育成事業の推進

生涯スポーツ社会の実現を図るため、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加でき、定期的・継続的に活動できる場として、総合型地域スポーツクラブの育成を推進する。

#### (4) 広域スポーツセンター

総合型地域スポーツクラブの創設や運営、活動全般について効果的・効率的に支援を行う。

- ① 「総合型クラブ」の創設・育成に関する支援
- ② クラブマネージャー・指導者育成に関する支援
- ③ スポーツ情報の提供
- ④ 「総合型クラブ」のスポーツ交流大会等の開催
- ⑤ トップレベル競技者育成に関する支援

#### (5) スポーツへの参加促進

##### ① さあスポーツだ! プロジェクト

生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、「スポーツをやってみよう!」と呼びかけを実施するとともに、リレーマラソンや各種マスターズスポーツ体験会の開催等、スポーツにふれ合う機会を創出する。

##### ② ワールドマスターズゲームズ2021関西への準備

本県開催競技 5競技7種目が決定したので、開催準備を進める。  
陸上 (ハーフマラソン、駅伝)、射撃 (ライフル)、ダンススポーツ  
セーリング (ヨット、ウインドサーフィン)、バレーボール (インドア)

##### ③ スポーツクラブ等の育成

地域における日常的なスポーツ活動を促進するため、スポーツ少年団をはじめ地域のスポーツクラブを育成する。

④ 第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

第18回大会を開催し、児童生徒の体力向上に資するとともに、地域におけるスポーツ機運の醸成を図る。(平成31年2月17日(日)開催)

(6) スポーツ広報活動の推進

県民のスポーツ気運(意識)の高揚・醸成を図るため、スポーツに関する情報・資料を幅広く提供する

① 機関誌「黒潮」の発刊

県体育協会機関誌を発刊し、スポーツ水準の向上と県民スポーツ振興のための情報を提供する(3月下旬)。

② 各種大会等月間行事予定、競技会成績等の資料提供

平成30年4月～平成31年3月

③ 本会主催事業に関する広報

平成30年4月～平成31年3月

講習会等日程一覧

講習会・研修会

区 分	内 容	期 間	会 場	受講者数
和歌山県スポーツ指導者研修会	講演講義及び研究協議(1コース)	平成30年11月	新宮市	200名
スポーツリーダー養成講習会	共通科目	平成30年9月1・2日	和歌山市 田辺市	30名
		平成30年9月15・16日		30名

スポーツ少年団指導者養成事業

区 分	内 容	期 間	会 場	受講者数
認定員養成講習会	理論と実技	平成30年9月1・2日 平成30年9月15・16日	和歌山市 田辺市	100名 100名

各種スポーツ大会

大会名	期 日・会 場	概 要
第49回県スポーツ少年団総合競技大会	平成30年6月2日(土)	スポーツ少年団員のうち、各地方から選出された代表チーム等の参加を得て相互の親睦と交流を深め、本県スポーツ少年団の普及・発展を図るため開催する。 軟式野球、サッカー、バレーボール、柔道、剣道 (約1,800名)
	6月3日(日)	
	6月30日(土)	
	7月1日(日)	
	7月7日(土)	
	7月8日(日)	
	西牟婁地方	